

中区区民評議会事業

～区域の課題を区域で解決～

平成30年度予算要求額
4,863千円

■区民評議会とは

- ◆ 区域の課題解決に向け、区ごとの特色に応じた施策の方向性等について調査審議を行う附属機関です。
- ◆ 区民ニーズや区域課題を反映した諮問事項（調査審議を行うテーマ）について、区民の皆さんにも参画いただきながら、課題の解決や特色に応じたまちづくりに向けた議論を行っています。
- ◆ 区民評議会でご議論いただいた内容は、区域の魅力あるまちづくり事業として実現しています。

区民ニーズなどの把握

- 日頃から区長が地域を訪問し、区民ニーズなどを把握。
- ハート&トークセッションで、市長や区長が区民と意見交換
- 事業実施の際や、窓口に寄せられた意見を集約
- 市議会での議論 など

諮問事項の決定

- 区民ニーズや区域課題をひまえ、区民評議会での議論するテーマを決定

諮問

- 決定したテーマを市長が区民評議会に対して諮問

区民評議会（議論・答申）

議論

- 課題解決に向けた議論
- 現地調査などを行い実態を把握

区民の皆さんの意見を議論に反映するために

- 公募委員を募集
- アンケートを通じて、傍聴者の意見を反映
- 区選出議員と意見交換 など

答申

- 議論を整理した答申を市長に提出

事業の実現

- 区民評議会での議論や答申を反映した事業を実現

（平成29年度実施事業）

- 中区わんわんパトロール事業
- がん検診受診率向上対策事業
- 中区歴史文化発信事業



（平成30年度・拡充）区民評議会における議論の実効性を一層高めるための取組を実施します！

★区民評議会自らが必要と考え、実施する調査や意見交換会などへの支援を一層強化！

区域の課題解決や特色に応じたまちづくりを推進するため、**区民評議会自らが必要と考え、調査や意見交換会などを実施する際の経費を措置し、議論を一層深めるための支援**をすることで、議論の実効性を高めます。